

平成27年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月3日

上場会社名 キャリアバンク株式会社
 コード番号 4834 URL <http://www.career-bank.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年10月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 佐藤 良雄
 (氏名) 橋本 正太

TEL 011-251-3373

上場取引所 札

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年5月期第1四半期の連結業績(平成26年6月1日～平成26年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年5月期第1四半期	1,477	14.8	28	△5.0	28	△0.2	11	△23.7
26年5月期第1四半期	1,286	5.3	29	—	28	—	15	—

(注) 包括利益 27年5月期第1四半期 27百万円 (94.5%) 26年5月期第1四半期 13百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年5月期第1四半期	12.03	—
26年5月期第1四半期	15.77	—

(注) 平成25年12月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
27年5月期第1四半期	2,250	—	940	—	30.9	727.59
26年5月期	2,091	—	928	—	32.4	709.60

(参考) 自己資本 27年5月期第1四半期 695百万円 26年5月期 678百万円

(注) 平成25年12月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年5月期	—	—	—	11.00	11.00
27年5月期	—	—	—	—	—
27年5月期(予想)	—	—	—	11.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年5月期の連結業績予想(平成26年6月1日～平成27年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,673	4.2	121	15.3	115	15.1	51	0.4	53.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年5月期1Q	955,600 株	26年5月期	955,600 株
----------	-----------	--------	-----------

② 期末自己株式数

27年5月期1Q	— 株	26年5月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年5月期1Q	955,600 株	26年5月期1Q	955,600 株
----------	-----------	----------	-----------

(注)平成25年12月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。株式数は、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	2
4. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間において、当社グループは企業と人材を繋ぐ役割と機能を果たすため、質の高い人材サービスの提供を通じて双方が求めるニーズに応えてまいりました。北海道の市場を基盤としながら東北地方においても雇用環境の改善を念頭に企業業績の拡大と地域の活性化に向けた業務を推進し、収益の拡大を目指してまいりました。

人材派遣関連事業においては、派遣ニーズの増加により売上高及びセグメント利益とも前年同期を上回りました。人材派遣関連事業（関東）においては、大手量販店での販売員ニーズが増加し売上高が前年同期を上回りましたが、労務費及び広告費等の原価増によりセグメント利益は前年同期を下回りました。人材紹介事業においては、医療系紹介の成約件数が伸びず、売上高及びセグメント利益が前年同期を下回りました。再就職支援事業においては、受託件数が増えたことにより売上高が前年同期を上回りましたが、原価増によりセグメント利益は前年同期を下回りました。ペイロール事業においては、給与計算処理並びに住民税処理業務件数の増加により売上高が前年同期を上回り、セグメント損失も圧縮されました。その他事業は、前連結会計年度において計上されていた施設管理業務が契約期間満了にて終了したことにより売上高が減少しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高1,477,343千円（前年同期比14.8%増）、営業利益28,220千円（同5.0%減）、経常利益28,585千円（同0.2%減）、四半期純利益11,493千円（同23.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ159,457千円増加し、2,250,909千円となりました。これは主に売掛金の増加によるものであります。

(負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ147,008千円増加し、1,309,955千円となりました。これは主に短期借入金の増加によるものであります。

(純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ12,449千円増加し、940,953千円となりました。これは主にその他有価証券差額金の増加等が少数株主持分の減少等を上回ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年7月15日に発表いたしました平成27年5月期(平成26年6月1日から平成27年5月31日)の業績予想に關しまして、変更はありません。

また、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,035,206	794,827
売掛金	688,249	1,058,029
その他	33,724	39,077
貸倒引当金	△3,839	△2,775
流動資産合計	1,753,341	1,889,157
固定資産		
有形固定資産	43,657	40,859
無形固定資産		
のれん	75,196	70,496
その他	36,010	33,287
無形固定資産合計	111,206	103,784
投資その他の資産	183,245	217,107
固定資産合計	338,109	361,751
資産合計	2,091,451	2,250,909
負債の部		
流動負債		
買掛金	75,075	76,532
短期借入金	500,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	19,920	21,580
未払費用	301,685	336,983
未払法人税等	30,615	17,196
未払消費税等	57,418	94,420
その他	95,325	76,682
流動負債合計	1,080,040	1,223,395
固定負債		
長期借入金	61,820	55,180
その他	21,086	31,380
固定負債合計	82,906	86,560
負債合計	1,162,946	1,309,955
純資産の部		
株主資本		
資本金	242,181	242,181
資本剰余金	49,181	49,181
利益剰余金	354,205	355,187
株主資本合計	645,567	646,549
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,030	48,258
為替換算調整勘定	491	477
その他の包括利益累計額合計	32,521	48,736
新株予約権	7,729	7,910
少数株主持分	242,685	237,756
純資産合計	928,504	940,953
負債純資産合計	2,091,451	2,250,909

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年8月31日)
売上高	1,286,793	1,477,343
売上原価	1,008,563	1,206,338
売上総利益	278,230	271,005
販売費及び一般管理費	248,538	242,784
営業利益	29,692	28,220
営業外収益		
受取賃貸料	4,794	4,197
受取配当金	551	1,391
その他	560	570
営業外収益合計	5,906	6,159
営業外費用		
支払利息	1,346	1,278
貸貸費用	4,794	4,197
その他	813	318
営業外費用合計	6,954	5,793
経常利益	28,645	28,585
特別損失		
受託業務補償負担金	—	4,000
特別損失合計	—	4,000
税金等調整前四半期純利益	28,645	24,585
法人税等	15,671	16,026
少数株主損益調整前四半期純利益	12,973	8,558
少数株主損失(△)	△2,096	△2,935
四半期純利益	15,069	11,493

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年6月1日 至 平成25年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年6月1日 至 平成26年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	12,973	8,558
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	681	18,541
為替換算調整勘定	263	△26
その他の包括利益合計	945	18,515
四半期包括利益	13,918	27,073
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,768	27,708
少数株主に係る四半期包括利益	△1,849	△634

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。